令和７年度　特定非営利活動法人ぶうしすてむ事業計画書

設立の主旨は障がい者にパソコンを使った活動と働く事を支援することです。
今年度も引き続き、就労継続支援Ａ型事業と就労継続支援Ｂ型事業の多機能型事業所としての事業展開を図ります。
ボランティアの活動については障がいの特性に応じた支援機器の相談や個別のパソコン教室、福祉イベントへの参加などを行います。

対面による集合型と Zoom 等を活用したオンラインでのイベントやセミナー、講習会などを開催する予定です。

１．就労継続支援Ａ型・Ｂ型の事業の継続展開
利用者のレベルアップを図り自活できる収入を目指し、一般就労を希望している人には就職から定着までの支援を行う。
松山市のテレワーク発注奨励金、発注促進税制、障害者優先調達推進法などを活用して受注量を増やす

２．共同受注窓口の事業拡大を目指す。
えひめ ICT チャレンジド事業組合の参加団体と協力のもと事業展開を図り、県内各地の共同受注の発展に協力する。
県下各圏域の共同受注窓口との連携を進め、受注増加・工賃向上を目指す。
全国のテレワークを推進している事業所や特例子会社、IT 関連企業などで構成されている障がいのある方の全国テレワーク推進ネットワーク（全障テレネット）で、イベントの開催、共同受注や情報交換、国への提言などを行う。

３．研修事業
就労継続支援事業関係
従業員(支援員)の福祉関係の研修
利用者の技能レベルアップおよびビジネスマナー等の研修
受注増加が見込める仕事に特化した研修会の開催
アビリンピックの全国大会や世界大会に出場できる人材の育成
共同受注窓口に参加の団体向けの研修

４．他団体や企業との共同事業の推進
研修や事業の共同開催
さまざまな事業を通して、企業や支援機関との交流を活発に行う

５．ボランティア事業
個別のパソコン講習会の開催
発達障がい児・精神障がい者向けのパソコン講習会を開催

６．広報事業
行政機関や他団体が実施するイベントに積極的に参加する
ホームページからの情報発信

７．会員交流事業
会員の親睦のため交流会などを開催する

８．その他、本法人の目的を達成するために必要な事業
他の障がい者施設や同じ目的で活動している団体との共同事業

令和７年度収支予算書

特定非営利活動法人　ぶうしすてむ

【収　入】		
受取寄付金	10,000	
受取助成金	300,000	
事業収益	20,000,000	
訓練給付金	50,000,000	
その他収益	3,000,000	
正会員会費収入	40,000	
計		73,350,000
【支　出】		
給料手当(職員)	24,000,000	
給料手当(利用者)	16,000,000	
法定福利費(事業)	4,500,000	
福利厚生費(事業)	700,000	
通　信　費	700,000	
売上　原価	2,200,000	
施設利用料	50,000	
利用者工賃	6,000,000	
荷造　運賃	100,000	
水道光熱費	500,000	
旅費交通費(職員)	1,000,000	
旅費交通費(利用者)	400,000	
接待交際費	50,000	
会　議　費	30,000	
消 耗 品費	1,500,000	
新聞図書費	50,000	
修　繕　費	300,000	
地代　家賃	3,400,000	
車両燃料費	100,000	
保　険　料	300,000	
租税　公課	20,000	
外　注　費	3,500,000	
リース　料	200,000	
支払手数料	1,400,000	
減価償却費	700,000	
雑　　費	100,000	
予　備　費	5,550,000	
計		73,350,000